

し ん りょく 新 力



今回は新力（新しい視点でものを見る力、新しいものを創り出す力）です。いつも同じ方向から物事を見ていては、新しい発見や気付きはありません。同じものを見るときに、たまには角度を変えたり、見る位置を変えたりすることが大切です。あることを考えるときにも同じことがいえます。いつも同じ視点でしか考えない習慣がついてしまうと凝り固まった考え方になってしまいます。子供たちには、様々な視点から考えることができるようになってほしいと思います。そうすることで自由な発想や新しい考えが出てくるのだと思います。

5/7、5/8 温かいまなざしに見守られて運動会の練習を行いました！



練習場面にこんなにも多くの方がいるなんて少し緊張するな～。いいところ見せるぞ！



練習中ではありますが、たくさんの拍手をいただいてうれしさUP

運動会は、町民運動会と一緒に「東野スポーツフェスティバル」となり、運動会練習にはたくさんのお年寄りの方が応援してくださるなど運動会の形も、練習の形も新しくなりました。



5月7日と8日に、「ふれあいサービス」を利用されている高齢者の方が運動会の練習の様子を見に来てくださいました。これは、大崎上島町社会福祉協議会から運動会の練習を「ふれあいサービス」を利用されている方に見せてもらえないかという連絡があり、運動会に限らずいつでも来てくださいとお伝えし、実現したものです。今後、学習発表会の練習や、行事等にかかわらず来ていただこうと思います。

卒業生が昨日からインターンシップで本校へ！

昨日（5月7日）から明日（5月9日）まで、広島県立広島叡智学園中学校2年の藪上夏歩さんが、インターンシップで本校にきています。今回のインターンシップの目的は、「すべての人が Well-being（幸せ）を感じることができる Environment（環境）とはどのようなものだろうか」という探究テーマを本校から見つけ出すためのようです。本校が創り出す環境は、子供たちにとって、保護者の方にとって、地域の方にとって Well-being（幸せ）を感じることができるものになっているのでしょうか。本校を卒業して2年が経過している藪上さんの新たな視点で見てもらい、感じたことを教えていただきたいと思います。今回のインターンシップが、藪上さんの学びの一助となることと、本校の環境づくりの新たな発見になることを願っています。



給食後にみんなに自己紹介！



2階のほ
かほかの
木が素敵
に変身！



普通の乗り方はスイスイ！

得意の一輪車を披露！一緒に一輪車をしていた低学年は、その技にびっくり！！良い刺激になったと思います。



バックで走ることも上手！

コラム：藪上夏歩の母校に寄せる想い…

久しぶりに東野小学校に訪れましたが、東野小学校は進化し続けていました。先生方は、児童にどんなことをしてほしいのか、それを実現するためにはどのような環境にすることが大切なのかを試行錯誤していらっしゃるがしみじみと伝わってきます。ほかほかの木は児童にほかほかな気持ちになってもらうために先生が提案したもので、ほかほかを共有すると同時に、やりたいことは実現するということを児童に伝えようとしているということを知ることができました。児童の中にある探究心を大切に、新しい経験を大切にしてほしいという先生の気持ちを支えに、児童にわくわくする東野小生活を送ってほしいです。

